



令和4年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年8月10日

上場会社名 株式会社 テーオーシー
コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷卓男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理部門担当 (氏名) 石田雅彦
四半期報告書提出予定日 令和3年8月12日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3494-2111

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年3月期第1四半期の連結業績(令和3年4月1日～令和3年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年3月期第1四半期	4,050	16.6	1,554	36.5	1,700	32.5	18	
3年3月期第1四半期	3,473	25.5	1,138	36.2	1,283	33.2	867	34.4

(注) 包括利益 4年3月期第1四半期 441百万円 (%) 3年3月期第1四半期 1,046百万円 (49.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
4年3月期第1四半期	0.19	
3年3月期第1四半期	9.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年3月期第1四半期	111,076	92,848	83.0	969.80
3年3月期	112,589	93,765	82.7	979.18

(参考) 自己資本 4年3月期第1四半期 92,222百万円 3年3月期 93,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
3年3月期		5.00		5.00	10.00
4年3月期					
4年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和4年3月期の連結業績予想(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,250	8.1	2,600	0.5	2,800	1.9	600	69.1	6.31
通期	17,400	8.2	6,000	6.8	6,300	4.5	3,000	27.4	31.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 令和4年3月期第1四半期決算において、西五反田地区の公共施設整備にかかる品川区への負担金1,700百万円を特別損失に計上しましたので、業績予想に織り込みました。この結果、売上高から経常利益までは変更ございませんが、親会社株主に帰属する当期純利益が第2四半期(累計)、通期とも減少しております。新TOCビル計画に関する業績予想への影響はこれ以外にはございません。

第1四半期の業績は、ほぼ当初予想通りに推移しており、第2四半期以降は、目下継続しているコロナ禍の段階的な収束とともに業績が徐々に回復し、事業部門毎に想定する一定の稼働状況を見据えた数値に定常化するものと仮定しております。

なお、当業績予想はあくまでも上記前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	4年3月期1Q	103,879,352 株	3年3月期	103,879,352 株
期末自己株式数	4年3月期1Q	8,784,954 株	3年3月期	8,784,901 株
期中平均株式数(四半期累計)	4年3月期1Q	95,094,438 株	3年3月期1Q	95,728,679 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。